

大切な子供たちのために、 これからの能登島を考えよう

能登島 会議 2024

<検討結果まとめ>

開催日：令和6年7月16日

能登島地域づくり協議会

震災によって生じた問題

生活基盤の復旧遅れ

- 道路状況が悪い
- 道路工事が進まない
- ツインブリッジが通れない
- 学校周りが危ないまま
 - 通学路が危険
 - 老朽化した施設の修繕が進まない
- 家の修理、解体が進まない
- 瓦が落ちてくる
- インターネット環境が弱い
- 草木の不整備で見通しが悪い

観光・産業の停滞

- サイクリングツアーができない
- 能登島の酒が販売できない
- お店の売り上げが伸びない
- 営業時間が短くなった
- 民宿が廃業した
- 海岸がぐちゃぐちゃになった
- 担い手不足や地震の被害により、田んぼが作れない
- 秋祭りができるか心配
- 観光施設が被害を受けた

震災前から存在していた問題の悪化

施設が使えない、生活の不便

- 体育館が使えない
- グラウンドが使えない
- 子どもたちが安全に遊べる場所がない
- 友達の家が遠い
- 学校が遠い

人口減少

- 人口が減った
- 少子化が加速した
- 子どもや若い人が減った

サポートの難しさ

- 地域の高齢者の居場所が3段階にわたって移動していくので把握に苦労した
- 開設した相談所に一人も相談者が来ない。「一人も取り残さない」方針は守られているのか

コミュニティ活動の減少

- 町内会、ご近所など縦横のつながりが薄くなって、周りの情報や様子がわからない
- 町内会、老人会、女性会など、会によって運営に差がある
- 老人会が無くなった



先行きの見えない不安、ネガティブな感情

- ネガティブな気持ち
- やる気が出ない
- 先が長い、見えない
- 余震や地震アラームが怖い

新たな出会い、コミュニケーションの活性化、絆の強化

島内コミュニティ

- ・町内や島民の絆が深まった
- ・地域内で助け合える
・団結力！
- 家族全員が無事だった
- ・隣近所の人を気にかけるように
・話したことのない人と話すように
- ・町の人が優しい
- ・仮設などで新しく人に出会えた
- ・島っ子クラブに遊んでくれる人が来るようになった
- ・子どもが遊び場で遊んでいる
・子どもがのびのびしている
- 前に進もうとしている人に出会えた
- 仕事が見つかった(コミセン)

人の助けになることができた

- ・仮設住宅を訪問し、コミュニケーションが取れることを期待
- ・相談者と話すことで、相談者の心が晴れていると思う
- ・義援金や助成金制度のアドバイスができた
- ・他地域の訪問もして、実情を知ることができている
- ・生活支援コーディネーターとして元気なお年寄りに会える

島外の人との交流

- ・能登に関心を寄せる人が増えた
・関わってくれる人が増えた
- ・ボランティアや旅行で、全国から人が来てくれるようになった
- ・各地の友人から連絡が来た
・友人と連絡を取るようになった
- ・有名人が来た

島内環境のよさ

- ・水が確保できる！井戸水！
- ・プールが新しくなった
- ・お店が再開した
・島唯一のコンビニが営業している
- ・停電しなかった
- ・イルカが無事だった

支援のありがたみ

- ・ボランティア
・ありがたい！
・自費で来てくれるのすごい
- ・海外からの寄付もあった
- ・お金も人も、すべての支援

イベント・楽しみが増えた

- ・イベント自体が多い、増えた
・元気づけてくれる
- ・島の未来について話し合う場(未来会議の開催)があった
- ・火祭りの開催
- ・月1のまあそい市
- ・島っ子クラブに移動式の遊び場が来る
- ・アーティスティックスイミングが見れた
・アーティスティックスイミングの銅メダリストの銅メダルを触れた
- ・温泉や水族館が無料だった
・温泉でお寿司を食べられた

気持ちの変化

- ・島時間を過ごせる
・離れて、改めて、良いところだと実感
- ・繋がりの強さを実感した(学校の縦割り、コミュニティなど)
- ・人のネットワークの強さを実感
- ・放っておかれていたことも、これを機に…！という期待感がある
- 収入は少ないが、経営のことで悩まなくなってきた

島の魅力の維持、産業の強化

日常的に大事にしたいこと

ボランティアを続ける
(民生委員、行政相談員)

(能登島の自然の)
豊かさを維持

今まで以上の
挨拶

ゴミ拾い、
草刈り

島のイベントへの
積極的な参加

自然・景観・環境の保全

・キレイな能登島

- ・田、森、海の風景を守る
- ・黒瓦の街並みを守る

- ・山の整備と材木の利用
- ・山の道復活！

- ・環境を生かした〇〇島づくり
(食料自給、電気水道自給など)

産業振興／再建

お金を稼ぐ 田んぼ頑張る

島内の産業の立て直しに注力

観光産業の向上

お店が増えて欲しい

島のコミュニティ存続／強化

イベントの開催

- ・**ゲーム**
(スポーツ、サバイバルなど)

- ・**島内コミュニティ**
(飲食会、大運動会、世代交流会、
若者大同窓会、バスツアーなど)

交流の場

- ・**子どもの遊び場**
(海、施設遊具など)

- ・**交流の場、話せる場づくり**
(世代ごと、世代不問、移住民と
地元民、ネガティブ相談所、
未来トーク、習い事教室など)

在所力UP

能登島の良さを
語る人

おばあちゃんの知恵を
受け継ぐ

地域之力

島の美味しい
料理を習う

- ・**秋祭りの開催**
- ・祭りの合同開催

子どもの教育環境の整備

- ・教育環境の充実
 - ・特色のある幼稚園
 - ・中高一貫校を誘致

未就学児～小学生を対象とした自然体験

中高生の地域での活動の場

地元の若者が定住できる環境づくり

- ・**未来の能登島につなぐ人材育成**
- ・人材バック名簿の作成

- ・定住促進
(住環境や子育て制度の整備)
- ・人生のサードプレイス化
- ・**能登島暮らしの良さを認識させる**
- ・郷土愛の育成

島外の人に来てもらう、島外との関係づくり

観光地としての魅力強化

- ・リゾート施設
- ・ホテル、ゲストハウス

- ・海の見えるカフェ、スタバ
- ・リモートワークできるカフェ

島の特産品づくり

冬にできる
イベント

能登島産の食品や雑貨を扱う店

地産地消をテーマにした店

島外との交流の場づくり

知り合いを島へ招待

スポーツ(トライアスロン、
サッカーなど)

震災ツアー

子供や若者の島留学

ライブの誘致

島外への発信

- ・「のとじまのうた」を広める
- ・島の絵本を作る

クリエイティブな人のいる島としてアピール

能登島のファンを増やす
ような発信

自然をアピール

空き家の利活用

移住者を仮設住宅で受け入れ

戻りたい人に貸せる家の調査

サブスクでレンタル

育児パパママの支えあいシェアハウス

施設・インフラの整備

防災を考えたまちづくり、
災害への対応力

フェリー復活！

- ・お店(コインランドリー、カフェ)
- ・能登島内版ウーバーイーツ

- ・公共交通機関の整備と挑戦
(畑タクシー、自動運転、路線バス)

- ・海のトンネル(七尾-能登島間)
- ・未来の橋(東部-奥能登島間)